



今年は寒い日が続き、風邪が流行っていました。皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか。暖かくして「協会だより」5号を読んで、ぜひご参加ください。



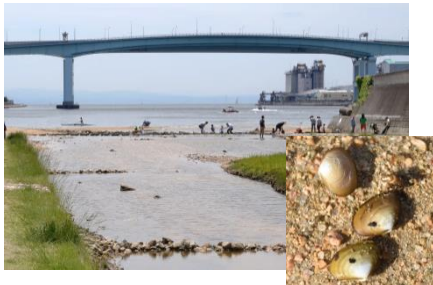
3~6月行事の見どころ



ヒメオドリコソウ

●3月21日(水・祝) 芦屋川から潮芦屋ビーチへ ~アーモンドの花を訪ねる~

阪急芦屋川駅に集合し、芦屋川河川敷左岸を下ります。まだ草花には早い時期ですが、早春に咲く野草を少し見られるでしょう。潮風大橋を渡り芦屋浜埋立地の総合公園に入ります。ここにはアーモンドの木が植えられていますので花咲くアーモンドの木の近くで昼食にします。潮芦屋ビーチの貴重な海浜植物を見ながら砂浜を散策し貝殻拾いを楽しみます。次に親水公園を通り足湯へ。足湯で疲れを癒してから、解散します。約6kmのコースです。近くのバス停から阪神・JR芦屋・阪急芦屋川駅へ。更に阪神打出駅まで歩くと約2.5kmです。



芦屋川河口



クチバガイ



アーモンドの花



ギンヨウアカシア(ミモザ)

●4月8日(日) 近郊のサクラとツツジを堪能し甲山を眺望する

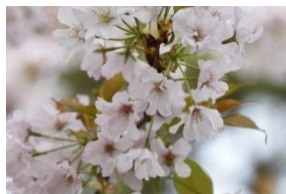
関西学院大学正門に集合し、構内のサクラを見ながら通り抜けします。上ヶ原用水路に沿って歩き、上ヶ原八幡神社で西宮最古の鳥居を見ます。ここには上ヶ原の農家の方々が昔から行っている雨ごいの祠もあります。神社横から沢沿いの小道を楽しみ、甲山森林公園に入り、軽登山道を少し登って甲山の絶景ポイントへ行きます。景色を眺めた後、再び元の道に戻ってシンボルゾーン付近で昼食をとります。仁川広河原を通過して仁川市民緑地に入り、「西宮権現平桜」や「夙川舞桜」を堪能し、さらにミズバショウを鑑賞します。帰りは仁川駅までコミュニティバスを利用すると約6km、駅まで歩くと約8kmのコースです。



上ヶ原八幡神社



仏性ヶ原から甲山を望む



西宮権現平桜



夙川舞桜



ミズバショウ

●5月26日(土) 芦屋の秘境? 奥山湿原と石仏谷を訪ねる

芦屋の山中に、こんなに静かな湿原とコアシサイの美しい谷があったのかと嬉しくなるコースです。阪急芦屋川駅から奥池までバスで行き、いもり池でサギスゲを見た後、ゴロゴロ岳の山頂でミヤマカラスアゲハなどの大型の蝶の舞を楽しみます。山道を下っていくと、突然湿原が現れます。あまり広くない湿原ですがモウセンゴケやミミカキグサなどの草花、可愛いトンボのヒメアカネも見られます。すぐ横の林に囲まれた小さな石島池には、フトヒルムシロの水草が浮かび、運が良ければオオルリボシヤンマの雄姿が見られるかも。下りは、八幡谷から石仏谷への溪谷の道で、コアシサイやタニウツギの花が皆さんを迎えてくれます。最後の急坂を下ればもう芦有道路のゲート前バス停です。約4kmのコースです。



↑石島池↓オオルリボシヤンマ



タニウツギ



コアシサイ



ミヤマカラスアゲハ

サギスゲ

●6月10日(日) ナシオン創造の森・名塩八幡神社の森を訪ねる

今回は西宮名塩駅の北にあるナシオン創造の森と南西にある名塩八幡神社の森を訪ねます。里山として整備されているナシオン創造の森(約14ha)は、2016年から環境省より生物多様性保全上重要な里地里山として指定されています。森には約110種の樹木がみられ、歩きやすくなっています。当日は育成会の方に案内していただきます。



ナシオン創造の森の道

名塩八幡神社の森(約0.4ha)には約50種の樹木があり、そのうち約7割が常緑樹で、1年中コジイなどの茂る鎮守の森です。帰りは、2015年7月に開通した森の下を通る名塩八幡トンネル(長さ242m)の中を歩いて名塩駅に向かう約5kmのコースです。



コジイの巨木 実



オカトラノオ



コガクウツギ

【2月行事報告】

2月17日は香櫨園駅から夙川堤でウメの花を見て夙川河口へ。野鳥の観察をして昼食。その後大澤本家酒造まで約30分。ご厚意により酒蔵を案内していただき見学の後、今年の新酒を試飲しました。その後工事の中今津浜を見学。見られた野鳥：カルガモ・オナガガモ・ヒドリガモ・マガモ・ハシビロガモ・ホシハジロ・キンクロハジロ・オオバン・ミサゴなど。

